

■支援ファイルの周知活動（全員配布方式の事例）

	稚内市	美瑛町	当麻町
ファイルの名称	子育てファイル「あゆみ」(愛You Me)	子育てファイル「すとリーむ」／子どもノート	育ちと学びの応援ファイル「すくらむ」
開始年	H28.4配布開始	H21.4／H27.4	H22.4
所管	教育委員会学校教育課	教育委員会管理課／保健福祉課	子育て支援課／保健福祉課
対象	0歳から小学生の子どもがいる家庭	0歳から中学生の子どもがいる家庭 ／新生児～乳幼児	出生児から順次配布
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 保護者がお子さんの成長を記録しながら、お子さんを見守るツール 関係機関が、お子さんの様子について共通理解を深め、適切な支援につなげる 	「すとリーむ」 <ul style="list-style-type: none"> 発育や発達の確認をしたい。 育児や保育に関する相談や支援を受けたい。 療育や教育など関係機関に相談したい 「子どもノート」 <ul style="list-style-type: none"> その子だけの育児書、子どもの育ちを自由に記録 	<ul style="list-style-type: none"> 発育や発達の確認をしたい(子どもの成長を記録) 療育や教育に関する相談や支援を受けたい(関係機関連携の資料)
構成等	ファイルの内容、書き方・使い方、教育・習い事・かかりつけ医の受信記録など全部で87の様式で構成	すとリーむ:基本シートとオプションシートの2部構成 誕生ノート(エピソードなど)、発育・発達の記録など全部で18の様式	家族情報、妊娠時の様子、発育・発達の様子など、上川教育局版の13の様式ほかを活用
配付時期	出生児、4歳児、小学校入学時から順次	すとリーむ(基本シート):母子手帳交付時 子どもノート:新生児訪問時に直接手渡し	母子手帳交付時
就学前の状況		子どもノート・すとリーむの双方を、乳幼児健診、1.6健、3健や各種教室の時に母子手帳と一緒に持参。子どもノートを活用して育ちを確認。	子育て支援センター ましゅまる教室(0歳児支援)、わくわく教室(2-3歳児支援)で年1~2回、ファイルの活用講座を開催
就学時	就学時健康診断に母子手帳と合わせて持参を案内	同左	同左
学校等での活用	小学校:入学のしおりの綴じ込みなど	各小・中学校での教員向け説明会 支援学級では、保護者向けの説明会 「すとリーむ」を活用した個別の教育支援計画の作成	
運営検証等	総合教育会議等の場で報告	支援教育基本方針(令和2年3月)に盛り込む	
その他(普及啓発の担当ほか)	<ul style="list-style-type: none"> 子育てファイル活用推進モデル地区「孤立させない街づくり」を設定、モニター7名による茶話会 教育研究所、教育相談所(問題行動・いじめほか) 	学校教育・特別支援担当教員が普及啓発	上川教育局版「すくらむ」作成に参画した療育指導員が普及啓発(～2017年)

■周知活動の特色

- 教育研究所、同相談所主導で学校教育所管、各学校現場での活用
- モデル地区でのモニター制導入
- ファイルの使用方法を含めて多様な様式集を準備

- 学校教育と保健センターが並走
- 各部門が現場で役立て、学校では支援教育方針を背景に普及に取り組む

- 子育て支援部門所管
- 未就学児には、子育て支援センターが定期的に活用講座を開催